

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



**0120-03-1010**

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

本社 〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1……………ビル電話受付台(093)951-2111

'98. 3. 11



再生紙を使用しています。

'97. 12  
06987N

# 新しいニュージョイシリーズ

“自動みずとめ”

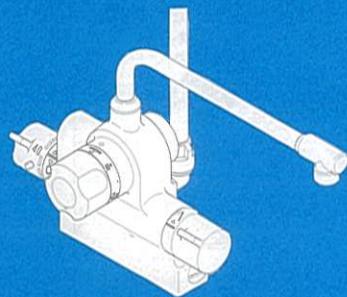
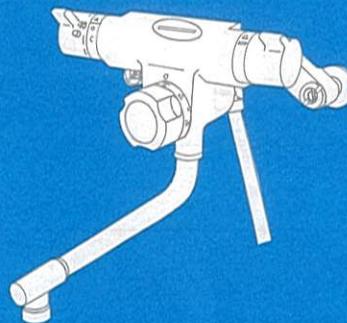
住宅用定量止水付

サーモスタットシャワー金具

・混合栓

TOTO

## 取扱説明書



- このたびは、TOTO住宅用定量止水付サーモスタットシャワー金具・混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は、保証書とともに大切に保存しておいてください。

### もくじ

安全上の注意……………	1～3
使用上の注意……………	3～4
凍結予防のしかた……………	4
特長・各部のなまえ……………	5～7
各ハンドルの役目……………	8
つかいかた……………	8～10
温度調節のしかた……………	10
最大設定量の調節のしかた……………	11～12
自動バルブの掃除のしかた……………	12
手入れのしかた……………	13
故障したときは……………	14

# 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

**⚠ 注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

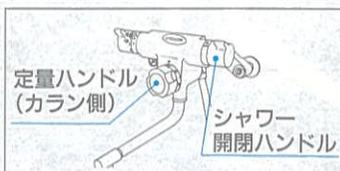
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

## ⚠ 注意

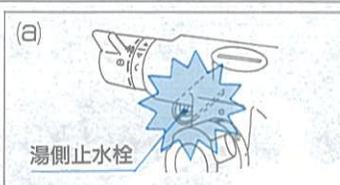
- (1)シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温かどうかを確かめてください。  
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。(シャワー付)



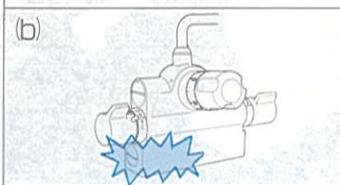
- (2)お使いになる前に、カラン側かシャワー側かを各開閉ハンドルで確認してから湯をお使いください。カラン吐水とシャワー吐水を間違えると、やけどをするおそれがあります。  
(シャワー付)



- (3)湯側止水栓 (TMJ48型の場合は本体の左下側) は給湯側のため高温になっています。高温部の表面に直接肌を触れないようにして下さい。  
やけどをするおそれがあります。



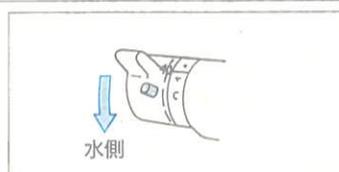
- (a)TMJ47型の場合  
(b)TMJ48型の場合



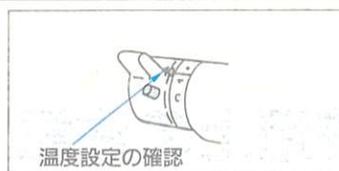
- (4)使用後は必ず温度調節ハンドルの目盛を40°C以下に戻しておいてください。  
次に使用すると、いきなり高温の湯を浴び、やけどをするおそれがあります。



- (5)高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。  
次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。



- (6)ハンドルの温度位置を確めた後、吐水してください。  
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



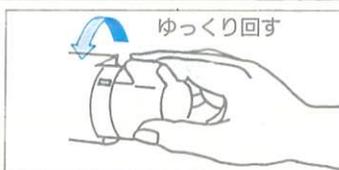
- (7)温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので温度調節ハンドルは、ゆっくり回してください。  
やけどをするおそれがあります。



- (8)熱湯をお使いのときには、カランは高温になっています。  
直接肌を触れないでください。  
やけどをするおそれがあります。  
(カラン付)

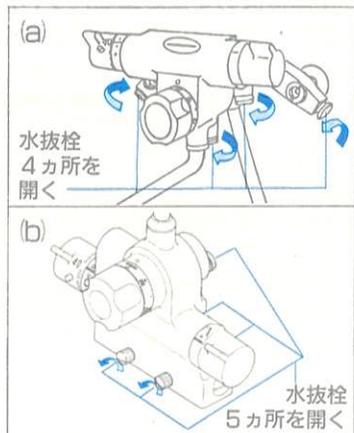


- (9)ハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。  
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



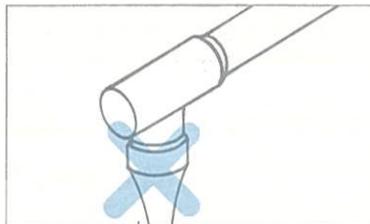
(10)凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

- (a)TMJ47型の場合
- (b)TMJ48型の場合



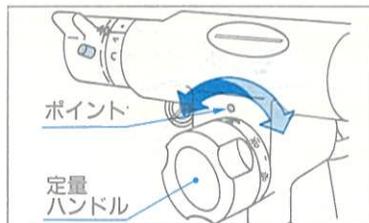
## 使用上の注意

### 1. 流量を極端に絞らない



流量は止水栓で調節できますが、あまり極端に絞ると精度が悪くなり自動止水しないことがありますので、例えば目盛150(約150L)のとき、少なくとも30分以内で止水する程度の流量でご使用ください。

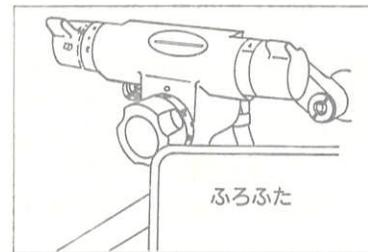
### 2. 120以下に設定するときは、☞印以上回してから設定する



湯量を120以下に設定するときは、必ず定量ハンドルを☞印以上回してからご希望の目盛に戻して合せてください。(そのまま120以下の目盛に合せますと、自動止水しないことがあります。)

3

### 3. 自動吐水時は定量ハンドルの自動回転を妨げない



自動吐水時は定量ハンドルがゆっくりと自動回転しますので、その動きを妨げないようにしてください。動きを妨げると、湯量が多くなったり自動止水しなくなります。(ふろふたなどが定量ハンドルにあたらないようにしてください。)

### 4. 凍結すると少しの間吐水しません (寒冷地用の場合)



凍結した場合、水抜きを行っていてもストレーナの表面に付着した水滴が凍り、通水後も少しの間吐水しない場合がありますので、そのときはぬるま湯であたためてください。

### 5. 給湯機が瞬間型の場合は次の点にご注意ください。

1. 吐水量が少ないと給湯機が着火しないことがありますので、ハンドル及び止水栓はできるだけ全開でご使用ください。
2. 給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合は止水栓で調節を行ってください。また、シャワー金具の場合、シャワーの吐水量が多い場合は、シャワー開閉ハンドルで調節を行ってください。
3. 混合水栓から吐水する温度より、10°C以上高い温水を供給するよう、給湯機側の温度を設定してください。
4. 次の場合は、給湯機が着火しにくくなる場合があります。その場合は、給湯機の設定温度(能力切替式の場合は能力)を少し下げてください。  
・給水圧力が低いとき ・給水温度が高いとき

## 凍結予防のしかた

凍結のおそれがある場合は、同梱の「水抜き方法」のラベルにしたがって器具内の水抜きを行ってください。なお、ラベルは器具の近くに張付けてください。

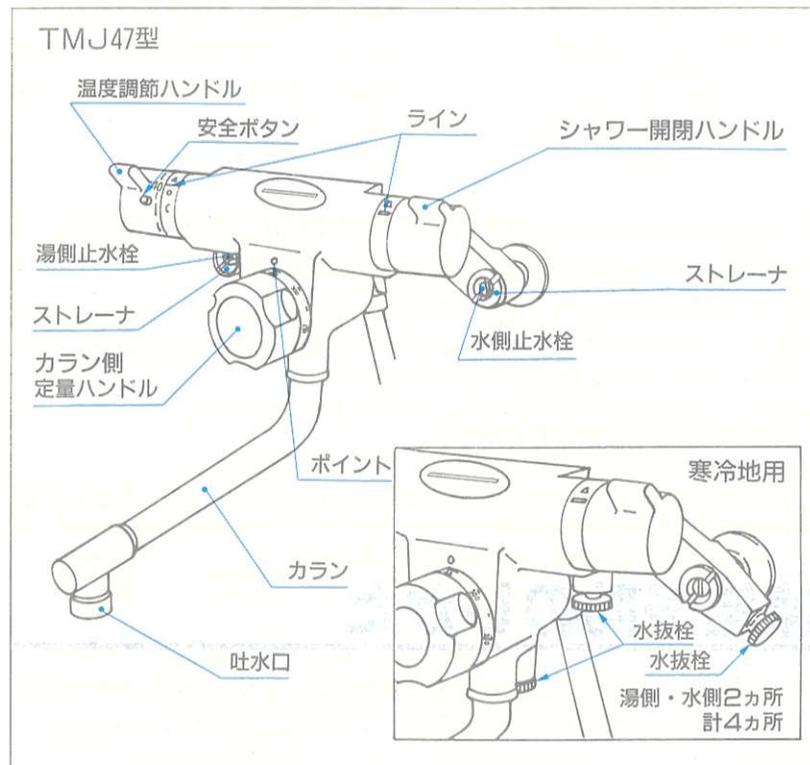
4

## 特長・各部のなまえ

1. 希望湯量を設定すれば浴槽に湯をためる間、何度も湯量を気にする必要がなく、湯をあふれさせる心配もありませんので節水省エネに役立ちます。
2. サーモスタットのはたらきで混合水の温度をほぼ一定に自動調整しますので、使用中に給水・給湯圧力が変わってもほとんど温度変化はありません。
3. 温度調節ハンドルの操作ひとつでお望みの温度に変えられます。
4. 配管中の砂やごみが機能部に入らないよう、ストレーナを設けています。

### ● 定量止水付サーモスタットシャワー金具

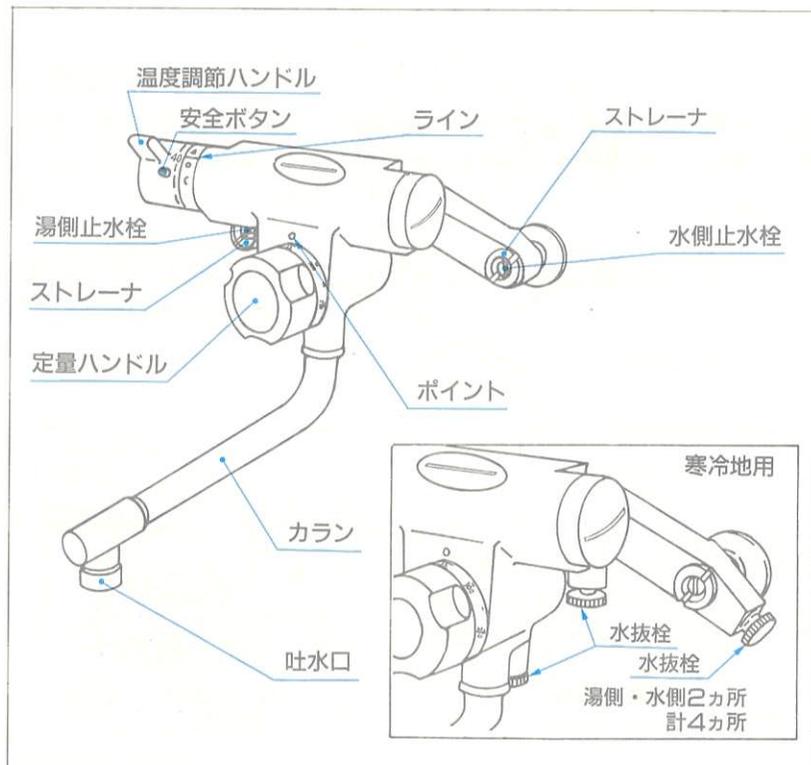
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



5. 湯量の制御は時間でなく、実際に流れる湯の量で制御する機構のため、水圧の変動で湯量が変わることがほとんどありません。
6. 浴槽の大きさに合わせて必要とする湯量以上吐水しないよう、最大設定量の調節ができます。
7. 温度調節ハンドルは安全ボタン付ですので、誤って熱湯を出すことはありません。
8. 圧力調整や内部の分解・清掃に便利な止水栓を設けています。  
(TMJ47型の場合)
9. 寒冷地用は器具内の水抜きができる水抜栓を設けています。

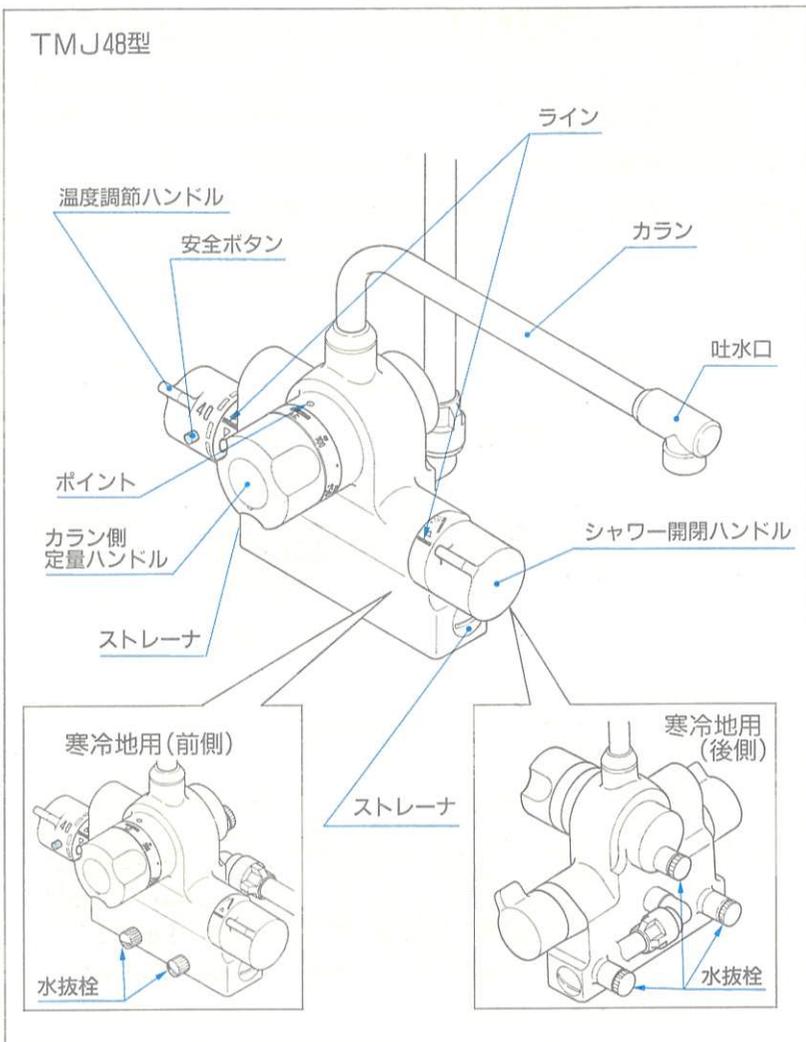
### ● 定量止水付サーモスタット混合栓

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



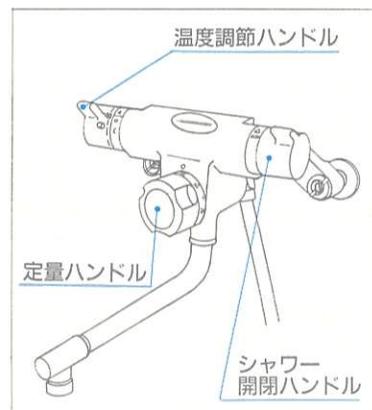
## ● 台付サーモスタットシャワー金具

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



7

## 各ハンドルの役目



### ● 温度調節ハンドル

吐水温度を変えるときに使用します。サーモスタット付ですので、調節後は吐水温度がほぼ一定になるように自動調整されます。なお、このハンドルで湯水を止めることはできません。

### ● 定量ハンドル

浴槽に湯をためる際、自動止水させるときに使用します。希望湯量の目盛に設定すれば、その量だけ吐水した後自動的に止水します。(定量止水機能がはたらくのはカラ側のみです。)

### ● シャワー開閉ハンドル (シャワー金具の場合)

シャワー吐水させるときに使用します。

## つかいかた

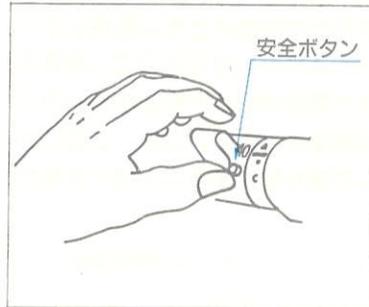
### 1. 温度調節



温度調節ハンドルを回してお好みの湯温をラインに合わせてください。目盛“40”は湯温を示す目安としてください。

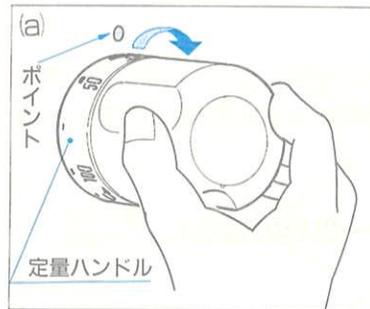
8

## 2. 安全ボタン



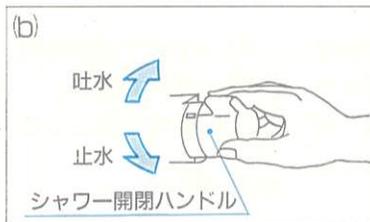
温度調節ハンドルには、誤まって熱湯を出さないよう安全ボタンが付いています。ハンドルは目盛“40”付近でロックされますので、これより高温で吐水したいときは安全ボタンを押して回してください。なお、安全ボタンを押して使用したときは、ハンドル目盛を必ず“40”以下に戻しておいてください。

## 3. 吐水と止水



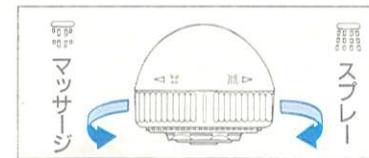
(a)カラン吐水  
定量ハンドルを矢印方向に回し、ご希望の目盛を本体のポイントに合わせてください。120以下の目盛に設定するときは、一度C印以上回してから戻して設定してください。途中で湯を止めたいときは、定量ハンドルを矢印と反対方向へ止まるまで回してください。

※ハンドルの数値がおよその湯量を示します。(例：150=150L)  
設定位置については一度湯をためてみて、お取付の浴槽に合った湯量を確認してください。



(b)シャワー吐水(シャワー金具の場合)  
シャワー開閉ハンドルを後へ回すとシャワーから吐水します。後へいっぱい回すと、吐水量が最大になります。吐水を止めたいときは、シャワー開閉ハンドルを手前にいっぱい回してください。

## 4. シャワーの切替方法(マッサージシャワー付の場合)



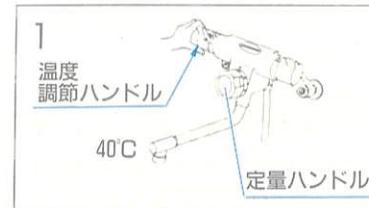
切替リングを回転させると  
・マッサージ(断続)吐水  
・スプレー(連続)吐水の2つに切替えられます。

## 温度調節のしかた

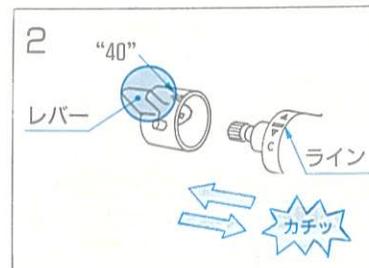
● 温度調節ハンドルの目盛どおりの湯が出ない場合は、次の要領で温度調節をしてください。

調節する前に

- 止水栓を全開しているか確かめてください。
- ストレーナのごみづまりはないか確かめてください。
- 常用給湯温度(50°C以上)の湯がきているか確かめてください。



定量ハンドルを回してカランより吐水させ、温度調節ハンドルを目盛に関係なく40°Cの湯が出る位置まで回してください。



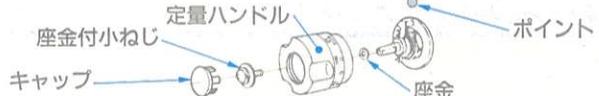
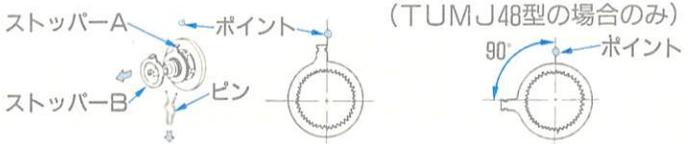
温度調節ハンドルが回らないように注意してハンドルを抜きとってください。

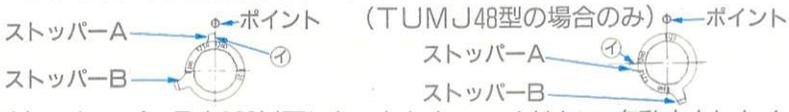
※ハンドルははめ込式のため、強く引くと抜けます。抜けない場合は、レバーを傷が付かないように軽くたたいてください。

目盛の“40”の文字とラインを合わせて温度調節ハンドルを“カチッ”と音がするまで押込んでください。

# 最大設定量の調節のしかた

この器具は目盛300(約300L)まで吐水量を設定できますが、浴槽の適量以上に定量ハンドルが回らないように最大吐水量を調節することができます。次の要領で調節してください。なお、工場出荷時は目盛を250に設定しています。

1. 止水栓又は元バルブを閉めてください。
2. 定量ハンドルの目盛り「100」をポイントに合わせて、キャップ・小ねじを外し、定量ハンドル、座金を外してください。
 
3. ピンを抜いて、ストッパー-Bを外してください。  
 ストッパー-A (TUMJ48型の場合のみ)
 

※このときストッパー-Aは外さないでください。もし外れた場合は、ポイントに対して図のように合わせて入れてください。
4. ストッパー-Bを適量にセットしてください。  
 ストッパー-Bの数字はおよその湯量(L)を示します。数字は50単位になっていますが10単位の設定が可能です。(約200Lに合わせた場合) ストッパー-Aの端面①と、ストッパー-Bの数字を合わせてください。
 

注) ストッパー-Bを120以下にセットしないでください。自動止水しくなくなります。
5. ピンをはめ、定量ハンドルを取外しと逆の手順で取付けてください。このとき座金を忘れずと定量ハンドルが回らなくなることがありますのでご注意ください。
 

※定量ハンドルをはめ込むとき板バネが出てくる場合があります。そのときはドライバなどで元どおりに押込んでください。

6. 止水栓又は元バルブを開けてください。

7. 下に添付している適量ラベルを設定量の目盛の上に図のように張付けてください。



適量ラベルを張っておくと、ご使用になるとき設定が容易にできます。

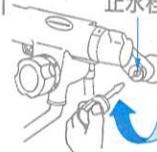
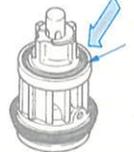
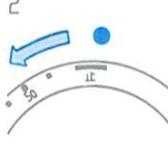
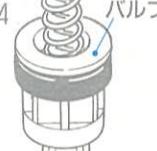
※張るときは、ハンドル表面の汚れや水分をよく拭取ってください。



適量ラベル

最大設定量の調節をしない場合でも、浴槽に湯をためるとき合わせる目盛の上に適量ラベルを張っておくと便利です。

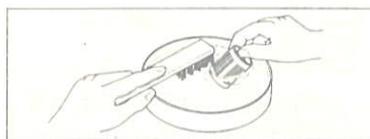
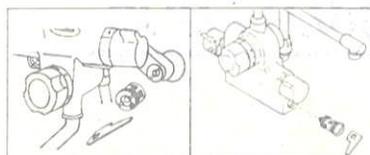
# 自動バルブの掃除のしかた

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| <p>1 止水栓</p>      | <p>水側・湯側の止水栓を閉じる。<br/>(注) TUMJ48型は止水栓又は元バルブを開けてください。</p> | <p>5 シートパッキン</p>  | <p>シートパッキンにごみかみがないか調べる。</p>             |
| <p>2</p>          | <p>定量ハンドルを止まるまで矢印方向へ回す。</p>                              | <p>6 小穴</p>       | <p>小穴がつまっていたら細い針金で掃除する。(荷札の針金など)</p>    |
| <p>3 バルブカバー</p>  | <p>バルブカバーを開ける。</p>                                       | <p>7 バルブカバー</p>  | <p>バルブ部を水洗いした後、元どおりにおさめ、バルブカバーを開める。</p> |
| <p>4 バルブ</p>    | <p>バルブ部を取出す。</p>   | <p>8 止水栓</p>    | <p>水側・湯側の止水栓を開ける。</p>                   |

# 手入れのしかた

## 1. ストレーナの掃除

ストレーナが詰ると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯が出なくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますので次の方法でときどき掃除してください。



マイナドライバーなどで湯側・水側の止水栓を閉めてください。  
(注) TMJ48型には本体に止水栓がついていませんので、器具手前の元バルブか、又は水道メーター部の止水栓を閉じてください。

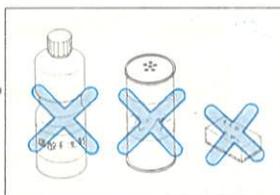
付属の開閉工具を溝に差し込み、ストレーナをゆるめて取出してください。  
※ストレーナはどちらのタイプ共水側、湯側の2カ所あります。

ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取除いてください。

## 2. 日常のお手入れ

いつまでも美しさを保つために柔らかい布でみがき、めっきされたところはときどきミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。ただし、以下の点に十分注意してください。

- 樹脂部（ハンドル・シャワーなど）にミシン油やカーワックスなどが付着すると光沢を失いますので、付着しないようにしてください。
- クレンザー・みがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。
- 酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。



# 故障したときは

故障したときの修理はお取付工事店にご依頼ください。  
なお、ご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合わせください。

## 修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので、修理を依頼される前に下表の点検をしてください。

現象	お調べいただくところ
■吐水流量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●止水栓は全開されていますか。</li> <li>●ストレーナにごみはたまっていますか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■高温しか出ない</li> <li>■低温しか出ない</li> <li>■温度目盛どおりのお湯が出ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●止水栓は全開されていますか。</li> <li>●ストレーナにごみはたまっていますか。</li> <li>●温度調節は適当ですか。</li> </ul>
■水がとまらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シート部にごみをかんでいませんか。→自動バルブの掃除参照。</li> <li>●バルブの小穴がつまっていますか。→自動バルブの掃除参照。</li> <li>●ハンドル目盛が「止」の位置にありますか。</li> <li>●定量ハンドルの動きを妨げていませんか。</li> </ul>
■吐水量が大きく狂う	<ul style="list-style-type: none"> <li>●吐水量の設定はまちがえていませんか。</li> <li>●定量ハンドルの動きを妨げていませんか。</li> </ul>

●メモされておくと便利です。

購入年月日	購入店名
年 月 日	電話 ( )